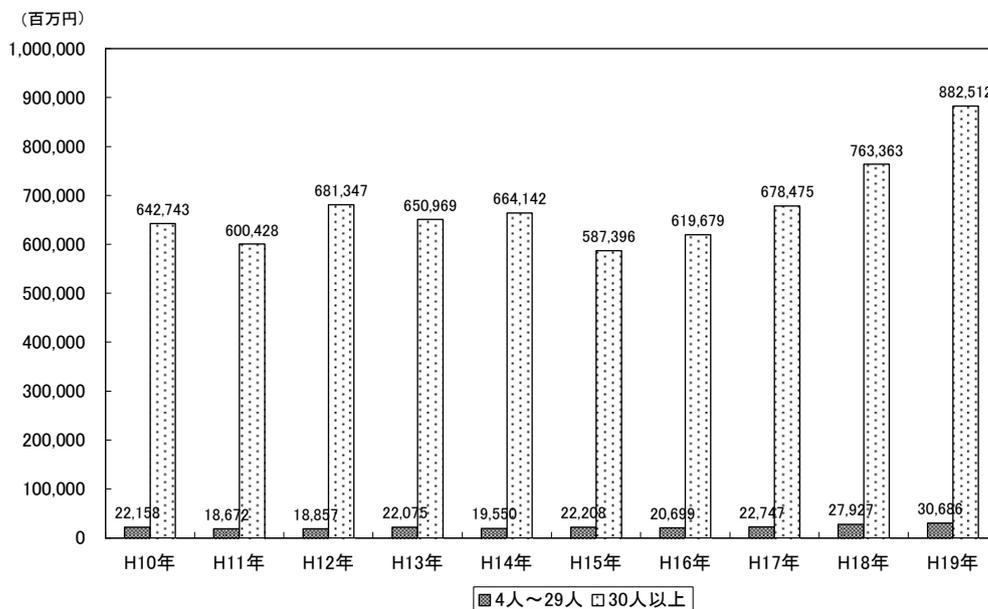


(追加)8. 地域特性の整理分析(産業)

(資料5)

■従業員規模別製造品出荷額等の推移

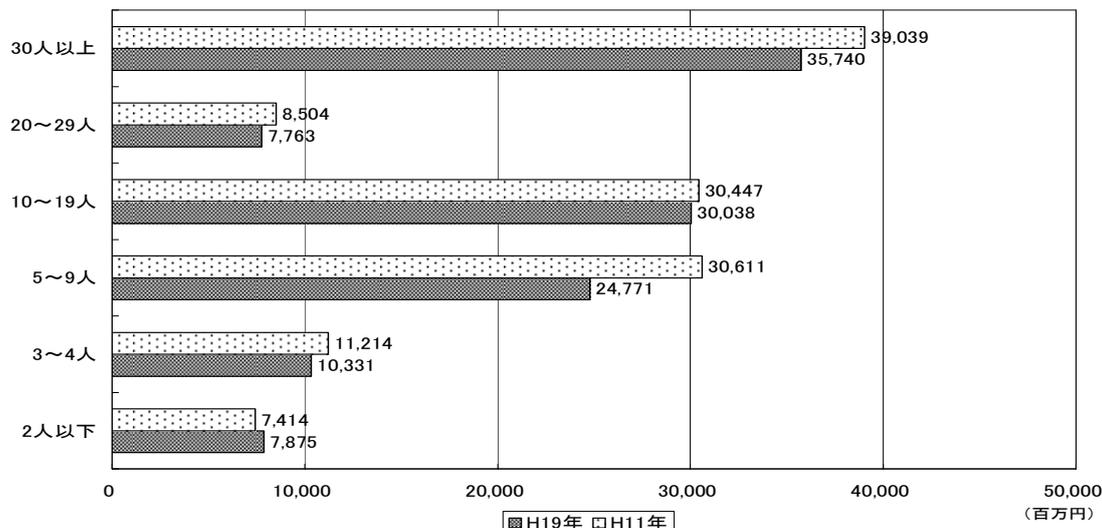
従業員規模4人～29人の事業所における製造品出荷額等は、平成15年ごろまでは、増減を繰り返していたが、平成16年以降増加を続けており、平成19年には307億円となっている。従業員規模30人以上の事業所では、平成15年ごろまでは増減を繰り返していたが、平成15年以降増加し続けており、平成19年には約8,825億円となっている。



工業統計調査
 出典：H10～H14は「兵庫の工業」(兵庫県企画管理部管理局統計課)
 H15以降は兵庫県HP

■従業員規模別年間商品販売額の推移

従業員規模別の商業(卸・小売業合計)の年間販売額の推移(平成11年と平成19年の比較)をみると、従業員規模5～9人の商業事業所の年間販売額は平成11年約306億円であったものが平成19年約248億円と減少が大きく、次いで従業員規模30人以上の商業事業所の年間販売額が平成11年約390億円から平成19年約357億円と減少が大きく、2人以下の商業事業所では、若干増加している。



商業統計調査
 出典：「兵庫県の商業」兵庫県県民政策部政策局統計課
 注)「30人以上」年間販売額は、秘匿データの都合上、
 「合計」-「29人以下」により算出